

地域	静岡県 藤枝市	認定日	平成23年2月8日	通巻番号	3 - 22 - 102
----	---------	-----	-----------	------	--------------

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

藤枝茶と果実・野菜をミックスした茶葉乾燥食品の開発、製造及び販売

地元産茶葉と果実・野菜を用い、自然の香り、栄養を丸ごと摂取する新たなミックス茶の開発と販路拡大を行う。

連携体

農林漁業者 **大塚園(農業)**

緑茶栽培において新たな香り茶づくりと果実・野菜づくりの拡大による安定供給を図り、生産履歴の確認できる体制をつくる。

中小企業者 **(株)西野商店 (飲食料品卸売業)**

緑茶の再製・卸業で得た技術と茶葉を活用した新商品づくりに生産者と共に取り組み、新規商品による販売拡大を目指す。

連携参加者

さんかく山の里の会(農業)、西光エンジニアリング(株)(生産用機械器具製造業)、(株)沖友(飲食料品卸売業)

さんかく山の里の会は、安心安全な農産物づくりの実績を活かし、生産履歴の公開と新商品づくりの新たな栽培に組み込み、生産拡大を図る。西光エンジニアリング(株)及び(株)沖友はこれまでにない低温乾燥機(マイクロ減圧乾燥)の使用し、香り成分、味わい成分が凝縮し、この香りと味わいの商品化へ取り組む。

サポート機関等

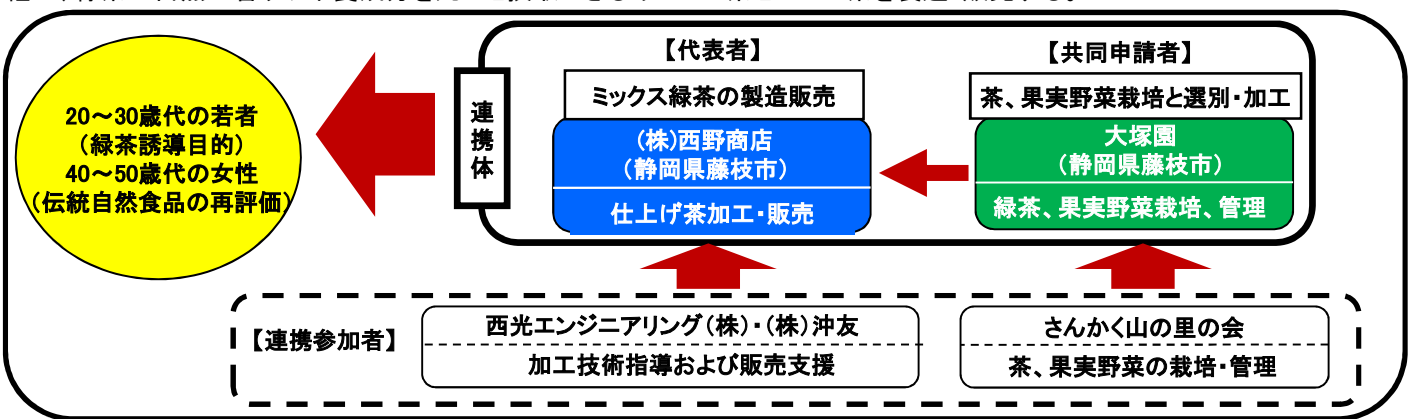
藤枝市、藤枝商工会議所、静岡県商工会連合会、静岡銀行、(独)中小企業基盤整備機構関東支部

連携の経緯

大塚園は無農薬・減農薬栽培をテーマとした地元生産農家の会員組織「さんかく山の里の会」の代表を務める自園自製農家である。西野商店は仕上茶の製造・卸販売にとどまらず、「静岡茶物語(旅行プラン)」「旅とお茶の体験講座(体験農園)」を開催するなどリーフ茶の普及活動に努めている。これらの活動を続ける中で、大塚園と西野商店は連携して活動するようになり、リーフ茶の普及のためには緑茶愛好家ではない層に対して、これまでとは違った発想で新たな商品を開発し、茶葉そのものを親しんでもらう必要があると考え、今回の連携に至った。

連携に当たっての課題や工夫等

大塚園は茶葉を食べやすくし、香りを引き出すために「かぶせ茶の栽培手法」や「萎凋(いちよう)処理」を取り入れる。また、さんかく山の里の会としてエコファーマー認定を取得し、生産履歴を全面公開する体制を構築する。西野商店は最適な香気、栄養成分、味わい、色味となるよう荒茶と果実・野菜の組み合わせレシピを開発し、これまでにない形状に仕上げる。これらの取組みにより、簡単・手軽に、緑茶の自然の香りや栄養成分を丸ごと摂取できるキューブ茶とスープ茶を製造・販売する。



連携による効果

農林漁業者 **5年で2,900万円の売上高増加、中山間地域農業への波及効果**

新たな栽培方法及び荒茶製造方法の開発によって製造される新商品は農業経営の安定に貢献すると期待される。

中小企業者 **5年で5,800万円の売上高増加、収益性の改善**

煎茶と新食品に向けた事業展開を図ることにより売上の増加と収益性の改善が期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社西野商店	所在地：静岡県藤枝市茶町1-2-17
T E L : 054-641-0041	F A X : 054-641-6644
E - m a i l : nishino@thn.ne.jp	ホームページ : http://www.meicha.co.jp